

JR東海労なごや

2022年 8月23日 No.1206
JR東海労名古屋地方本部
発行者：荻野隆一
編集者：教宣部

減り続ける乗務員の手当を増額せよ！

働いた分だけ手当を付けよ！

JR東海労は、乗務キロ1kmにつき運転士3円・車掌1円、 乗務時間1時間につき300円の乗務手当を求めます！！

現行の乗務員の職務手当は、一律48,000円（ワンマン・2車種どちらか乗務で51,000円。両方乗務で53,000円が最高額）つまり、どれだけ休まず乗務しても同額です。職名に対する手当だから、それは一理あるかもしれませんが。

だけどねえ～それって変だよね！

働いた分は働いた分だけリスクも増します、仕事に見合った相応の手当が付くのが普通じゃないでしょうか！

8,700円も切り下げ

乗務しなくてももらえるわけだしお得かな??とも思えるけど・・・

病気や怪我などで日勤となり乗務しない場合は「職名変更」されてしまいます。乗務員の職務手当はもらえなくなってしまうんです。そのような現実を考えると、乗務員にとってメリットは無いと言った方が正解です。

改訂前の特殊勤務手当は、1日に付き2,700円（ワンマン、2車種乗務は2,900円）×乗務日数で計算されていました。公休4日、特休5日、月21日乗務するとワンマン・2車種抜きでも56,700円で、8,700円の切り下げです。

今の職務手当は3日間のタダ働き！？

以前の特勤手当なら乗務日数18日で48,600円となります！

私たちJR東海労は正当な労働に対する手当増を求めます！

実労働＝乗務キロあたり運転士3円・車掌1円、乗務時間1時間につき 300円は正当な対価です！！

要求実現に向け現場から声を上げよう！

